大型車の車輪脱落事故等調査票

事業者情報

	事業者名		
	営業所名	営業所	
	営業所配置車両数		両
1. 事業者情報	整備管理者氏名(兼職者 は兼職内容、外部委託者 はその旨を記載)		
	自家整備工場(認証工場)の保有	□ 無 (過去に保有していた 過去から保有なし □ 有)
o 白牡zon		◆トルクレンチ保有: □ 有 □ 無	
2. 自社での車両メンテナンス	⑧トルクレンチの保有	※有の場合は校正実施□ 有(年毎に実施)□ 無	
悩メンテナンス 状況	状況	※校正実施無の場合: □ 知らない □ 知っているが実施してない	
11/1/1		(理由:)
	①交換作業時	□ 作業立ち会い□ 作業報告で確認□ 関与していない□ その他()
4. タイヤ交換等 への整備管理者 の関与	②増し締め作業時	□ 作業立ち会い □ 作業報告で確認 □ 関与していない □ その他 ()
O/寅 ·	③外注作業時	□ 作業報告で確認 □ 関与していない □ その他 ()
5. 脱輪事故防 止に関する社内 教育	①タイヤ交換・ローテーション作業時において脱輪防止のため留意している事項		
	②上記の留意事項は社内 で誰が知っているか。(複 数選択可)	□ 役員 □ 整備管理者 □ タイヤ交換者 □ 運転者 □ その他: ()	
	③国土交通省から通知している脱輪防止対策の社内周知方法	□ 周知していない □ 掲示、回覧で周知 □ 定例会議等で周知 □ その他: ()	
	③脱輪事故防止対策の実 行状況の把握方法	□ 把握していない□ 作業者、運転者から報告させている□ 整備管理者が確認している□ その他()

車輪脱落事故情報

 7. 事故発生場	6. 事故発生年月日	令和	年	月	B	時	分頃	当日のえ	天候:	
所 □ □ 版連館	¬ 本++>> +10									
7		□ 一般说	道路(名称:)
車名 当日の積載物品名	ומ	□ 高速道	道路又は自動車	道(名称:)
当日の積載物品名		登録番号								
総走行距離		車名								
A側		当日の積	載物品名							
脱輪した箇所		総走行距	产							
後輪(二軸以上の場合: □後前 □後中 □後々) 脱輪したタイヤの本数 □ 1本 □ 2本 □ ナットの緩み □ ボルトの折損 事故現場からのナットの回収状況 □ 個回収 □見つからなかった □ 不明) 脱輪車輪以外の車輪の □ 有 □無 ※有の場合の緩みの箇所 □ 不明				□ 右側	□左	:側				
8. 事故車両概要 脱輪したタイヤの本数		脱輪した		□ 前輪(二	.軸の場合:	□前	々 🗌 前	前後)		
8. 事故 単向概 要				□ 後輪(二	.軸以上の場	計合: □ 後	前 🗆 🛈	後中 □ 征	後 々)	
要 脱輪の主な原因		脱輪したな	タイヤの本数	□ 1本	□ 2	本				
Ntmmの上な原因				□ ナットの	緩み 🗌	ボルトの打	折損			
脱輪車輪以外の車輪の ナットの緩みの有無 ホイールの種類 ホイールボルト・ナット 方式 履き替え等からの走行距離	安	脱輪の主	な原因	事故現場か	らのナットの)回収状況				
###				(個回収	□ 見つた	いらなかっ	たロス	下明)	
ホイールの種類		脱輪車輪	以外の車輪の	□有□無	無 ※有の場	合の緩みの	の箇所		下明	
ホイールボルト・ナット 方式 □ JIS方式 □ アルミ用 □ スチール用 □ JSク 対 □ スチール用 □ Re 替え等からの走行距離 km □ 不明 【概要】 「損害の程度】□ 無 □ 有 ⇒ □ 物損 □ 人身(死亡 人・重傷 人・軽傷 人) □ メーカー等 による車両見分 □ 実施 □ 未実施 令和 年 月 日 □ カット ロース・ロース・ロース・ロース・ロース・ロース・ロース・ロース・ロース・ロース・		ナットの紛	妥みの有無		□ 前右	□ 前左	□ 後右	□ 後左		
方式		ホイールの	の種類	□ アルミホ	イール		-ルホイー	ル		
では では では では では では では では		ホイール	ボルト・ナット	□ JIS方式	{ 🗆	アルミ用	□ スチ	ール用		}
【概要】 【損害の程度】 □ 無 □ 有 ⇒ □ 物損 □ 人身(死亡 人・重傷 人・軽傷 人) 10. メーカー等 による車両見分 □ 実施 □ 未実施 令和 年 月 日 11. 事故直近の 車両点検、整備 状況 □ たまを使われる 年 月 日実施 □ 実施者名: □ たまを使われる 日 日実施 □ 大沢 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日		方式		□ ISO/新I	SO方式{□	アルミ用	□ スチ	ール用		}
9. 事故概要 【損害の程度】□無 □ 有 ⇒ □ 物損 □ 人身(死亡 人・重傷 人・軽傷 人) 10. メーカー等 による車両見分 □ 実施 □ 未実施 令和 年 月 日 11. 事故直近の 車両点検、整備 ●令和 年 月 日実施 ●実施者名: □ 作きを供		履き替え等	からの走行距離		kr	n 🗆 不	明			
【損害の程度】 □ 無 □ 有 ⇒ □ 物損 □ 人身(死亡 人・重傷 人・軽傷 人) 10. メーカー等 による車両見分 □ 実施 □ 未実施 令和 年 月 日 11. 事故直近の 車両点検、整備 サポ況 ●令和 年 月 日実施 □ 時時整備 ● 令和 年 月 日実施		【概要】								
【損害の程度】 □ 無 □ 有 ⇒ □ 物損 □ 人身(死亡 人・重傷 人・軽傷 人) 10. メーカー等 による車両見分 □ 実施 □ 未実施 令和 年 月 日 11. 事故直近の 車両点検、整備 サポ況 ●令和 年 月 日実施 □ 時時整備 ● 令和 年 月 日実施										
【損害の程度】 □ 無 □ 有 ⇒ □ 物損 □ 人身(死亡 人・重傷 人・軽傷 人) 10. メーカー等 による車両見分 □ 実施 □ 未実施 令和 年 月 日 11. 事故直近の 車両点検、整備 サポ況 ●令和 年 月 日実施 □ 時時整備 ● 令和 年 月 日実施										
【損害の程度】 □ 無 □ 有 ⇒ □ 物損 □ 人身(死亡 人・重傷 人・軽傷 人) 10. メーカー等 による車両見分 □ 実施 □ 未実施 令和 年 月 日 11. 事故直近の 車両点検、整備 サポ況 ●令和 年 月 日実施 □ 時時整備 ● 令和 年 月 日実施										
□ 有 ⇒ □ 物損 □ 人身(死亡 人・重傷 人・軽傷 人) 10. メーカー等 による車両見分 □ 実施 □ 未実施 □ 令和 年 月 日 11. 事故直近の 車両点検、整備 □ 大況 □ 今和 年 月 日実施 □ 実施者名: □ 世内 □ 日実施 □ 大況 □ 日実施 □ 大況 □ 日実施	9. 事故概要									
□ 有 ⇒ □ 物損 □ 人身(死亡 人・重傷 人・軽傷 人) 10. メーカー等 による車両見分 □ 実施 □ 未実施 □ 令和 年 月 日 11. 事故直近の 車両点検、整備 □ 大況 □ 今和 年 月 日実施 □ 実施者名: □ 世内 □ 日実施 □ 大況 □ 日実施 □ 大況 □ 日実施										
□ 有 ⇒ □ 物損 □ 人身(死亡 人・重傷 人・軽傷 人) 10. メーカー等 による車両見分 □ 実施 □ 未実施 □ 令和 年 月 日 11. 事故直近の 車両点検、整備 □ 大況 □ 今和 年 月 日実施 □ 実施者名: □ 世内 □ 日実施 □ 大況 □ 日実施 □ 大況 □ 日実施										
□ 有 ⇒ □ 物損 □ 人身(死亡 人・重傷 人・軽傷 人) 10. メーカー等 による車両見分 □ 実施 □ 未実施 □ 令和 年 月 日 11. 事故直近の 車両点検、整備 □ 大況 □ 今和 年 月 日実施 □ 実施者名: □ 世内 □ 日実施 □ 大況 □ 日実施 □ 大況 □ 日実施		【損害の	程度】□無							
10. メーカー等 による車両見分 □ 実施 □ 未実施 □ 令和 年 月 日 11. 事故直近の 車両点検、整備 □ 大沢 □ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○				⇒□ 物損		.身(死亡	人・	重傷	人∙軽傷	人)
11. 事故直近の 車両点検、整備	10. メーカー等	- -	• • •		•				1 1 1 1 1 1 1 1	
11. 事故直近の し	による車両見分	□ 美施	□ 木美池	市和	午	Я				
車両点検、整備 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11 声サ声にの	r	ンか日上や	●令和	年	月	日実	施		
状況 昨時救備 ●令和 年 月 日実施		\ \	」が月点快	●実施者名	:					
		ち 吐 数 は	<u>±</u>	●令和	年	月	日実	施		
	1/\//\	晒吋笼罩	Ħ	●実施者名	:					

		◆直近の車輪脱着日:	令和	年	月	日	
		◆作業内容:	15 16	-			
		◆実施者:※実施者が被	复数の提合に	+ 複数選択可			
				と、後数送がり 整備管理者等 [一百点	東大田	1 \
							易)
				プ 🗌 整備工場	万 □	ての他)	
		◆使用工具:※複数選		-		111	
		□ インパクト□ トノ				その他	
		◆締め付けトルク:		N•m □ 7	明		
		◆ホイールボルト・ナット	・の汚れの状	:況:			
		□ 有 □ 少し有		不明			
		◆ホイールボルト・ナット	の錆の状況	:			
	タイヤ脱着作業の状況	□ 有 □ 少し有		不明			
		◆作業時のホイールナッ	ットの回り具行	合:			
		□スムーズ□			明		
		◆ホイールボルトのねじ部				#	不明
		◆ホイールボルトのねじ部					
		※有の場合は具体的な				□ ѫ ⊔	11.60
		☆有の場合は具体的な	月前ガスム・	_ J4 (_ J ,			`
			立つ選集井	冷た.□ + □	7 4mm	— — —)
		◆ホイールボルトのねじ					
		◆ホイールナットとワッシ			」有「		个明
		※潤滑剤の種類 □ メ-	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	6(名称:)
12. 脱輪事故直		□ 指定品以外(商品)
近のタイヤ、ホ		◆事故防止通達に基づく作業	管理表(外注は	は作業報告)の使用	•管理:	□ □ 有	□ 無
イールの整備状 況	L ホイールナット交換の有 無	□ 有 (□ 直近の脱剤	善時 □ 過去	、 年 月] (□無□	不明
	718	◆実施者名:※実施者 <i>t</i>			可		
	脱輪事故当日の日常点検の実施状況※ホイールナットの締付	□ 運転者 □ 整	備管理者	□ 整備担当者			
)	
		◆実施時期: □ 運行前	↑ □ 渾行	協由 □ 帰庫	時		おり
		◆実施方法: □ マーキ				トルクレン	
			ノノ リ 田心	一点投バンマ	ш	1 10 10 2	,
	状態の点検)	+ / \square -	コーナン・ガー	7 10 10	*.ケーカー学>	仕業へ
	TO THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OW	◆目視確認の導入: □		マーキング	172	ノケーター寺を	表相)
			無	- o # m			
		◆事故防止通達に基づ	く日常点検表	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		有 🗌 無	
		□実施□未実施					
		【実施の場合】					
		◆実施時期: 交換後	後 (km •		日)で実	施
		◆実施者:※実施者がネ					
		□ 自社(□	運転者 🗌 🧃	整備管理者等 🗌	」自家	マ整備工場	易)
	増し締めの実施 (50~100km走行後の	□ 外注(□	タイヤショッ	プ 🗆 整備工場	易 □ ·	その他)	
	増し締め)	◆使用工具: □ インパ	パクト 🗆 トル・	クレンチ 🗆 ト	ルクセ	ンツター	
	1日し 市成力/	□ その他	<u>b</u>				
		◆締め付けトルク:		N•m □ 7	「明		
		◆増し締めの認知状況	: □ 知ってし	-		はある	
		V · E O (III) O O O HIBIOTH IS COST	. □ 知らなし			10.07	
		◆事故防止通達に基づ				□有□	無
	<u> </u>	. ,					7115
13. 補足事項等							
	通常は実施しているが、						
	ては実施しなかった場合						
	方法で実施したなどあ						
れば理由等も含め	めて記載)						

14. 事業者による原因調査の実施状況	□ 実施 □ 未実施 ◆実施の場合は実施状況
15. 推定原因	
16. 再発防止 策	
推定原因の背 後要因を記載	

大型車の車輪脱落事故等調査票

事業者情報

	事業者名	
	営業所名	営業所
	営業所住所	
	営業所配置車両数	両
	整備管理者氏名(兼職者	
1. 事業者情報	は兼職内容、外部委託者	
	はその旨を記載)	
	整備管理補助者選任の有無 (有の場合は、氏名を記載)	□ 無 □ 有 ()
	自家整備工場(認証工	□ 無 (過去に保有していた 過去から保有なし)
	場)の保有	□有
	①車両管理担当者	【氏名、役職等】【 、 】
	②車両管理責任者	【氏名、役職等】【 、 】
		【3ヶ月点検】
		◆実施者: □ 自社 □ 整備工場 □ その他()
		※自社の場合は実施者役職:
	状況	【12ヶ月点検】
		◆実施者: □ 自社 □ 整備工場 □ その他()
		※自社の場合は実施者役職:
		◆実施者: □ 運転者 □ 整備管理者等
		□ その他 ()
	④日常点検の実施状況	※実施者が複数の場合は、複数選択可
	等	◆実施時期: □ 運行前 □ 運行途中 □ 帰庫時 ※複数選択可
		◆実施方法: □ マーキング等確認 □ 点検ハンマー□ トルクレンチ
	※ホイールナットの締付 状態の点検状況	_ 、
		◆目視確認の導入: □ 無
		□ 有 (□ マーキング □ インジケータ等装着)
		◆事故防止通達に基づく日常点検表の使用: □ 有 □ 無
		◆実施者:□ 自社(□ 運転者□ 整備管理者等□ 自家整備工場)
		□ 外注(□ タイヤショップ□ 整備工場□ その他)
	⑤自社でのタイヤ交換・ ローテーション等の 実 施状況	※実施者が複数の場合は複数選択可。外注の場合は【3】も記入
		◆使用工具: ※複数選択可
		□ インパクト □ トルクレンチ □ トルクセッター □ その他
		◆締め付けトルク: N·m □ 不明
2. 自社での車		◆ホイールボルトのねじ部及びナット部の点検実施: □ 有 □ 無 □ 不明
両メンテナンス		◆ホイールボルトのねじ部及びナット部の清掃実施: □ 有 □ 無 □ 不明
状況	が思わくがは	※有の場合は具体的な清掃方法: □ ワイヤーブラシ
		□ その他: (
		◆ホイールボルトのねじ部の潤滑材塗布: □ 有 □ 無 □ 不明
		◆ホイールナットとワッシャーの間の潤滑剤塗布:□ 有 □ 無 □ 不明
		※潤滑剤の種類:□ メーカー指定品(名称:)
		□ 指定品以外(名称:)
		◆事故防止通達に基づく作業管理表の使用・管理: □ 有 □ 無
		□ 実施 □ 緩みがあれば実施 □ 未実施
		【実施の場合】
		◆実施時期: □ 交換後(km · 日)で実施
		□ 帰庫時に実施 ※複数選択可
	⑥増し締めの実施	◆実施者:□ 自社(□ 運転者□ 整備管理者等□ 自家整備工場)
	(50~100km走行後の	□ 外注(□ タイヤショップ□ 整備工場□ その他)
	増し締め)	※実施者が複数の場合は複数選択可。外注の場合は【3】も記入
		◆使用工具: □ インパクト □ トルクレンチ □ トルクセッター □ その他
1		◆締め付けトルク: N·m □ 不明
		◆増し締めの認知状況: □ 知っている □ 聞いたことはある □ 知らない
		◆事故防止通達に基づく作業管理表の使用・管理: □ 有 □ 無

	⑦ホイール・ボルト、	□ 定めていない
	ナットの交換基準	□ 定めている(交換頻度 年毎)
		◆トルクレンチ保有: □ 有 □ 無
	⑧トルクレンチの保有	※有の場合は校正実施:□ 有(年毎に実施)□ 無
	状況	※校正実施無の場合: □ 知らない □ 知っているが実施してない
		(理由:
		◆実施事業者名:
		◆トルクレンチ保有: □ 有 □ 無 □ 不明
		※有の場合は外注先のトルクレンチ校正状況: □ 有 □ 無 □ 不明
		◆使用工具: ※複数選択可
		□ インパクト□ トルクレンチ □ トルクセッター □ その他
		◆締め付けトルク: N·m □ 不明
		◆ホイールボルトのねじ部及びナット部の点検実施: □ 有 □ 無 □ 不明
		◆ホイールボルトのねじ部及びナット部の清掃実施: □ 有 □ 無 □ 不明
	外注によるタイヤ交換・	※有の場合は具体的な清掃方法: □ ワイヤーブラシ
3 外注による車	ローテーション等の実	□ その他: ()
両メンテナンス	施状況	◆ホイールボルトのねじ部の潤滑材塗布: □ 有 □ 無 □ 不明
状況	【外注している場合のみ	
	記入】	※潤滑剤の種類: メーカー指定品(名称:)
		□ 指定品以外(商品名)
		→ホイールボルトやナットの交換基準:
		▼
		◆ホイールボルトやナットの交換状況:
		▼
		◆外注先からの増し締めアドバイス:
		▼
		◆外注先からの作業報告: □ 有 □ 無
		□ 作業立ち会い □ 作業報告で確認 □ 関与していない
	①交換作業時	□ その他 ()
4. タイヤ交換等	_	□ 作業立ち会い □ 作業報告で確認 □ 関与していない
への整備管理者	②増し締め作業時	□ その他 ()
の関与	3 外注作業時	□ 作業報告で確認 □ 関与していない
		□ その他 ()
	0	
	①タイヤ交換・ローテーション 作業時において脱輪防止の	
	ため留意している事項	
		□ 役員 □ 整備管理者 □ タイヤ交換者 □ 運転者
5. 脱輪事故防	で誰が知っているか。(複 数選択可)	□ その他: ()
止に関する社内 教育		□ 田切していたい □ 担ニ 同覧で用切 □ 宍原会送笠で用切
	③国土交通省から通知し	□ 周知していない □ 掲示、回覧で周知 □ 定例会議等で周知
	ている脱輪防止対策の社 内周知方法	□ その他: ()
		柳根」でいわい。□ 佐巻本・実だされたとわたといって
	③脱輪事故防止対策の実 行状況の把握方法	
		□ 整備管理者が確認している □ その他()

車輪脱落事故情報

6. 事故発生年月日	令和 年	月	日	時	分頃	当日の天候:	
7 审批及出担	発生地名:						
7. 事故発生場 所	□ 一般道路(名称:)
ולת	□ 高速道路又は自動	車道(名称:)
	登録番号						· · · · · ·
	車名						
	<u>ー 日</u> 当日の積載物品名						
	総走行距離		le				
	小心人上门」正四世	□右側		<u>m</u> E側			
						<u>-</u>	
	脱輪した箇所		軸の場合:			前後)	
			軸以上の場		前 🗆	後中 🗌 後々)	
8. 事故車両概	脱輪したタイヤの本数	□ 1本		本			
要 要		□ ナットの	緩み	ボルトの	折損		
女	脱輪の主な原因	事故現場か	らのナットの	の回収状況			
		(個回収	□ 見つか		った 🗌 不明)	
	脱輪車輪以外の車輪の	D	無 ※有の場			<u> </u>	
	ナットの緩みの有無	<u> </u>	□前右		□後右		
	ホイールの種類	□ アルミオ			<u>し 夜~</u> -ルホイ-		
							1
	ホイールボルト・ナット	□ JIS方式	-	アルミ用		ール用	}
	方式	☐ ISO/新	ISO方式{□			·一ル用	}
	履き替え等からの走行距離		kı	m □ 不	明		
	【概要】						
	【事故当日の運行経路]					
9. 事故概要							
	【建物省の自定物安】						
	【車輪脱着作業実施者	等の口述概要	更】				
	「世中の印度】 □ 6						
	【損害の程度】□無		. – .			<i></i>	
		頁 → □ 物排		<u>、身(死亡</u>		重傷 人•軽傷	员 人)
	□ 実施 □ 未実施	令和	年	<u>月</u>	日		
10 1 + 1	結果				·		
10. メーカー等							
による車両見分							
があれば記載							
-		▲ △4⊓	<u> </u>			った。	
11. 事故直近の	〔 〕か月点検	●令和	年	月	日実	こ 100	
車両点検、整備		●美施石名				-14	
状況	臨時整備	●令和	年	月	日身	美施	
17776	ᄣᄣᄭᄑᄱ	●実施者名	i :				

		◆直近の車輪脱着日: 令	`和 年	月	日	
		◆作業内容:	ie ,	/1		
		◆実施者:※実施者が複数の	提合计 複数選	おり		
		□ 自社(□ 運転			完敕借工∜	旦、
						易)
		□ 外注(□ タイヤ	インョッノ 凵 登1	用上场 凵	ての他)	
		◆使用工具:※複数選択可		. –	11	
		□ インパクト□ トルクレ			その他	
		◆締め付けトルク:		□ 不明		
		◆ホイールボルト・ナットの汚さ	れの状況:			
		□ 有 □ 少し有 □ 無	悪 □ 不明			
		◆ホイールボルト・ナットの錆	の状況:			
	タイヤ脱着作業の状況	□ 有 □ 少し有 □ 無	無 □ 不明			
		◆作業時のホイールナットの[
		□ スムーズ □ 少し		□ 不明		
		◆ホイールボルトのねじ部及びナ			□ 無 □	不明
		◆ホイールボルトのねじ部及びナ				
		※有の場合は具体的な清掃フ			□ 無 □	71197
			カ本:ローフィイ	ーノフン		,
		□ その他: (即沿井岭土 □	+)
		◆ホイールボルトのねじ部の				
		◆ホイールナットとワッシャー		布:□ 有		不明
		※潤滑剤の種類:□ メーカー	指定品(名称:)
12. 脱輪事故直		□ 指定品以外(商品名)
近のタイヤ、ホ		◆事故防止通達に基づく作業管理表	(外注は作業報告)	の使用・管理	!: 🗌 有	□ 無
イールの整備状 況	ポイールナット交換の有 無	▼ 争成的工通達に基 ス FF 業 音 性 表	〕過去 年	月)	□無□	不明
	7IN	◆実施者名:※実施者が複数		選択可		
	脱輪事故当日の日常点 検の実施状況 ※ホイールナットの締付	□ 運転者 □ 整備管理				
		□ その他(- u)	
			□潘行泾由□	温度時		뉴
		◆実施方法: □ マーキング [₹]	唯認 □ 点快ハ	ンマーロ	トルクレン	゚゚゚゙゙゙゙゙゙゙ヽ
		□ その他: (, – .)
	状態の点検	◆目視確認の導入: □ 有(□ マーキング	, □ 12	ジケーター等	装者)
		□ 無				
		◆事故防止通達に基づく日常	点検表の使用:		有 🗌 無	
		□ 実施 □ 未実施				
		【実施の場合】				
		◆実施時期: 交換後(km	•	日)で実	施
		◆実施者:※実施者が複数の	場合は、複数選	択可		
		□ 自社(□ 運転	者 □ 整備管理者	等 □ 自	家整備工場	易)
	増し締めの実施	□ 外注(□ タイヤ				,
	(50~100km走行後の	◆使用工具: □ インパクト□				
	増し締め)	□ その他	- 1,0,00,	_ ' ' ' '		
		◆締め付けトルク:	N•m	□ 不明		
		◆増し締めの認知状況:□ 気		聞いたこと	L1+ t Z	
				耳 しいここと	こいめる	
			回らない ケー	<u>^</u> т⊞		Arr
1	Į	◆事故防止通達に基づく作業	官理衣の使用・	官理:	□有□	無
13 補足重項等						
13. 補足事項等						
(12. において、)	通常は実施しているが、					
(12. において、) 事故車両につい	通常は実施しているが、 ては実施しなかった場合					
(12. において、 事故車両につい や、通常と異なる	通常は実施しているが、 ては実施しなかった場合 方法で実施したなどが					
(12. において、) 事故車両につい	通常は実施しているが、 ては実施しなかった場合 方法で実施したなどが					

14. 事業者による原因調査の実施状況	□ 実施 □ 未実施 ◆実施の場合は実施状況
15. 推定原因	
16. 再発防止 策	
推定原因の背 後要因を記載	